

『コロナ禍の夏こそ』

2020. 8. 1

美幌町図書館長 竹花 史康

大変残念なことに、なかなか新型コロナの猛威が収まりません。せっかくの夏休み、お盆休みをいつものように楽しむことができないのはとても残念なことです。

感染予防に十分配慮しながら、旅行やイベントに参加することもできるとは思いますが、合わせて熱中症対策も考えなければならないので、今年の夏はいろいろ制限が出てきそうです。

心配で外に出たくない、でもせっかくの休みを楽しみたい、そんな方にこそ、本の一気に読みなんていかがでしょうか？ 普段、時間がなくて読むことができない長編ものや、好きな作家で未読の本、各賞を受賞した話題作などを一気に読みするのも意外と楽しいものです。

“読書の秋”だけではなく、“**読書の夏休み**”があってもいいのではないかと、勝手に思っています。

美幌町図書館には、およそ15万冊の蔵書があります。その中に、きっと気に入っていただける本があると思います。コロナ禍の夏こそ、ご来館いただければ嬉しく思います。

